

衆議院議員

浅野さとし

活動Letter
No. 14

発行：衆議院議員 浅野さとし 2018年12月号

第197回国会閉会 改正出入国管理法等が成立

12月10日、48日間に及ぶ第197回国会（臨時）が閉会しました。
今国会で成立した主な法案と国民民主党として臨んだ姿勢を下記に示します。

①改正出入国管理法・改正法務省設置法

→新たな在留資格を設け、外国人労働者の受け入れを拡大

反対：外国人労働者の労働環境改善が最優先**⑤統一地方選臨時特例法 賛成**

→2019年春の統一地方選の投票日を4/7、4/21とする

②改正漁業法

→企業が新規参入しやすいう漁業権制度を見直し

反対：漁業現場に対立と混乱をもたらす恐れがある**⑥改正原子力損害賠償法 賛成**

→国が賠償前に仮払い金を電力会社に貸付ける制度を創設

③即位日休日法 賛成

→5/1(皇太子様即位)と10/22(即位礼正殿の儀)を祝日に設定

⑦海洋再生可能エネルギー発電利用促進法 賛成

→長期にわたり海域を占有できる手続きを創設

④改正水道法

→水道事業の広域化や民間企業の参入を促す

反対：料金上昇や水質低下に対する不安を払拭できない**⑧改正サイバーセキュリティ基本法 賛成**

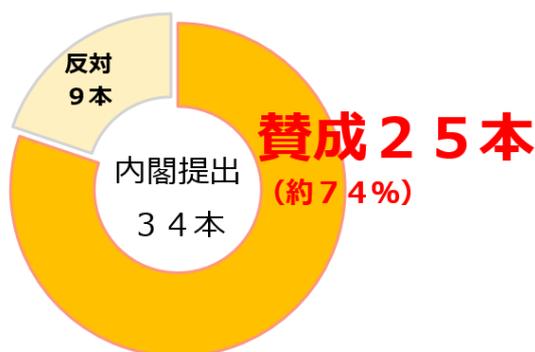
→サイバー攻撃への対応で官民連携を強化

与党は正々堂々と野党提出法案の審議に応じるべき

第197回国会では内閣提出法案34本に対して、25本（約74%）について国民民主党は「賛成」の姿勢で臨みました。（※内閣提出法案には委員長提案を含む）

一方、野党からは33本の法案を議員立法として提出しましたが、委員会で採決された法案は「ゼロ」です。

与党側には正々堂々と野党提出法案についても審議に応じるよう求めるとともに、我々、国民民主党としても「つくろう、新しい答え」のスローガンのもと、国民の皆さんに新たな選択肢を提示する政党となれるよう建設的提案により一層取り組んでまいります。

**【プロフィール・略歴】**

浅野哲（あさのさとし）。1982年9月25日生まれ（36歳）。青山学院大学大学院修了。

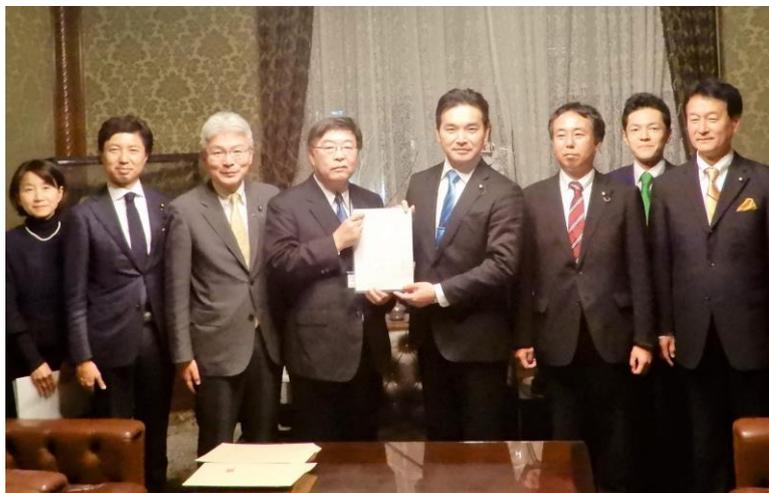
（株）日立製作所日立研究所研究員。日立労組研究所支部執行委員。大畠章宏衆議院議員秘書。

第48回衆議院議員総選挙において初当選。日立市在住。妻と娘の3人家族。

公文書等管理に関する法案を提出

12月5日、超党派の皆さんと一緒に、私としては4本目の法案「公文書の管理の適正化の推進に関する法律案」を提出しました。

国民主権の理念にのっとり、行政が適正かつ効率的に運営され、現政府の進め方を具体的提案とともにより良い形に変えていけるよう、これからも「提案型の政治」をめざしていきます。



向大野衆議院事務総長へ法案を手渡す、浅野議員

本法案の主なポイント

- ①作成すべき文書の範囲等の見直し
→行政機関等の職員が作成しなければならない文書の範囲等について見直しを行う
- ②公文書記録管理院の設置
→公文書記録管理院は行政機関の長への勧告、公文書等関係法令の制定に関して意見の申出を行う
- ③専門的知識を有する人材の育成及び確保
→公文書等の管理に関する教育・研究・普及の事業の充実化を図る
- ④公文書等の適正な管理を図るための規制
→公文書等の適正な管理を図るための規制のあり方について検討を行う

国会来訪者 1,563名!

～ 本年も多くの皆さんのご来訪、ありがとうございました ～

本年も1,563名と非常に多くの皆さんにお越し頂き、ありがとうございました。

政治を身近に感じていただけるよう、事務所スタッフ一丸となって対応させて頂きました。来年も多くの皆さんのご来訪を心よりお待ち申し上げております。

まずはお気軽にご連絡ください!



日立市の小学校の皆さん



電機連合西奥羽地協の皆さん



ファナック労組の皆さん

【浅野さとしからのメッセージ】

1年間、活動Letterを読んでいただき、ありがとうございました。来年も分かりやすく見やすい内容を心がけていきますので、2019年もよろしくお願ひ致します! 浅野さとし



皆さんの想いを是非、お聞かせください!

【連絡先】
衆議院議員 浅野哲 国会事務所
〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1 衆議院第一議員会館 406号室

Mail : g17398@shugiin.go.jp
Tel : 03-3508-7231
Fax : 03-3508-3231